

1. 指定管理者名	株式会社共栄電炉製作所
2. 指定期間	平成23年4月1日 ～ 平成28年3月31日
3. 業務の範囲	(1)文化工房の施設等の利用許可に関すること (2)文化工房の維持管理に関すること (3)利用料金の収受に関すること (4)展示や企画催事に関すること (5)その他の業務

評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	委員会得点
運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	0	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		-	
		②利用人数	10	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※通常の配点の倍数とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(100.9%)=利用人数(延べ22,367人)÷22,148人(上記(2)適用)	105%未満～95% 4点	8点	延べ人数 22,367人(H26:22,286人、H25:22,196人、H24:22,194人、H23:21,917人) ・ギャラリー 20,483人(H26:20,571人、H25:20,276人、H24:20,191人、H23:20,187人) ・工房 625人(H26:766人、H25:815人、H24:998人、H23:809人) ・上絵付け 377人(H26:361人、H25:539人、H24:432人、H23:417人) →上絵付けについては、バス旅行会社からの問合せはあるが、許容人数やスケジュール等の関係で成立しないこともある。しかし、他事業で上絵体験のPRを図った
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	0	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点			-		
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	30	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年より劣る 2～0点 ※通常の配点の倍数とする。	●仕様書中、企画催事を年6回(主要な催事1回、通常催事5回)、工房等を活用した各種講座を年5回以上企画としている。 ・企画催事年間6本。主要な企画展として「ラーメンどんぶり展」「焼けてかたまれ火の願ひ」を開催し、企画展の間に常設展を開催している。 ・講座年間7本(シルバーアークセラー講座、フェルト講座、和人数講座、土でろう！オリジナル時計講座、モザイクタイル講座、刺繍講座、子どもワークショップを開催)。	期待以上 14点	28点	仕様書どおりの事業が不足なく行われている。また、事業内容も市が期待した以上のものとなっている。特に「ラーメンどんぶり展」は、美濃焼産業としての技術力の高さをPRする内容となっており評価できる。 また、各種講座については、多種多様な講座が開催された。その中で、新たな講座を開催したり、モザイクタイルミュージアムの開館に向けた講座の開催は、評価できる。	
施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	10点	・掃除機、モップによる清掃を毎日実施。 ・業者による床清掃(ワックス塗布)を年2回実施。 ・受付、事務所が常に整頓されている。
		②保守・点検			適正に実施されている。	適正(普通) 2点		
		③保安・警備			適正に実施されている。	適正(普通) 2点		
		④小規模修繕			適正に実施されている。	適正(普通) 2点		
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			適正に実施されている。	適正(普通) 2点		
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	10点	文書はキャビネットやレターケースで適切に管理。 社内用の文書には、古封筒や裏紙を使用。空調は28度に設定。ブラインドを利用し、外からの熱の遮断に努めている。工房の貸出のないときは、空調を入れない。交流会での飲食では、美濃焼の食器を利用。
		②環境への配慮			適正に実施されている。	適正(普通) 2点		
		③バリアフリー			適正に実施されている。	適正(普通) 2点		
	④備品管理		適正に実施されている。	適正(普通) 2点		管理者備品については、市とは別の倉庫で管理されている。		
	⑤個人情報保護		適正に実施されている。	適正(普通) 2点		個人情報が含まれる書類等については、鍵のかかるキャビネットで保管し、個人情報取扱パソコンにおいてはネット環境をつなげずに管理している。		
	⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	なし	事故なし・対応に不備なし 0点	0点		
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入23,334,275÷支出23,205,156＝100.5%	105%未満～100% 4点	4点	
より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・来場者へ任意回答のアンケートを実施している。	適正(普通) 6点	6点	・アンケートで現状を把握しているほか、来場者に適宜声かけし、コミュニケーションの中で来場者のニーズの把握に努めている。
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・苦情なし	苦情なし・適正(普通) 4点	4点	・苦情なし
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・創造館のテナント会に入会し、創造館全体で集客増加につながる活動を行っている。 ・産業文化センターの企画や創造館の企画に協力するなど、地域の確しに協力している。	適正(普通) 10点	10点	・周辺催事に協力するなど、地域貢献活動がなされている。 ・当地の現代陶芸の水準の高さを発信している。
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	遅れや不備はない	遅れ・不備なし 減点なし	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等ない	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			合計80点	良好
							・良好な管理がなされている。	